

第2学年 国語科学習指導案		授業者	場所	2年
単元名	お話を読んで、かんそうを書こう 「スイミー」		本時	4 / 10
ねらい	ひとりぼっちになってしまったスイミーが、海のいろいろな生き物を見てだんだん元気を取り戻す様子を読み取ることができる。			
過程	本時の展開			
	学習内容	指導・援助	※評価規準	
つかむ (5)	1 これまでの学習を振り返る。 ・おそろしいまぐろがおそってきた。 ・ひとりぼっちになってしまった。  2 本時の課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             いろいろなものを見たスイミーの気持ちを考えよう。           </div> 3 本時の場面を音読する。  4 スイミーが見たものを書き抜く。 ・「にじ色のゼリー」のようなくらげ ・「水中ブルドーザー」みたいないせえび ・「ドロップ」みたいな岩から生えているこんぶやわかめの林 ・風にゆれる「もも色のやしの木」みたいないそぎんちゃく。  5 いろいろなものを見たスイミーの気持ちを想像する。 (一人読み) ・こんなにおもしろいものがあるんだな。 ・くらげさん、きれいだな。さわってみてもいい？ ・いせえび、強そうだな。 ・うなぎくん、きみはどれだけ長いの。  6 一人読みで想像したことを、全体で交流する。(仲間読み)  7 本時の学習内容をまとめる。(まとめ読み) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             「くらげやいせえびなどの海のもの」を見て、「楽しい」気持ちになって、だんだん元気になった。           </div> 8 まとめの音読をする。  9 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。	・スイミーがひとりぼっちになってしまった悲しい気持ちを確認する。  ・書き抜くことでスイミーが出会ったおもしろいものに、気付かせるようにする。 ・スイミーが出会った生き物の挿絵を提示し、具体的にイメージできるようにする。  ・ペープサートを持って、スイミーになり、つぶやきながら海の生き物の間を泳ぎ、スイミーの気持ちを想像する。 ・想像したことをワークシートの吹き出しに記入する。 ・吹き出しに書けない児童には、つぶやきを教師が聴き取り、メモして渡す。  ・仲間読みを元に、本時のまとめの「」の部分で自分で考えて書く。 ・少しずつ元気が出てきたことを押さえる。  ※ひとりぼっちになってしまったスイミーが、海のいろいろな生き物を見てだんだん元気を取り戻す様子を読み取っている。(読(1)エ) 【発言・ワークシート】		
考える (10)				
深める (20)				
まとめる (10)				